

”データ走査モデル”の数式解説 (“scan_data.f”)

Open DEM Japan

2025年10月12日

本プログラムはデータファイルを走査し、必要な節を抽出する。走査ポインタ s は次の要素を読むたびに

$$s \mapsto s + 1 \tag{1}$$

と更新される。正規表現に対応する判定関数 P を導入すると、該当節の抽出確率は

$$\Pr(P = \text{true}) = \frac{N_{\text{match}}}{N_{\text{total}}} \tag{2}$$

で評価される。解析の前段階として必要な情報を確実に取得する役割を担う。